

Review × Review

飛翔編集委員おすすめの本や映画、音楽を紹介します！！

『プリンセス・トヨトミ』 万城目 学

話の舞台は大阪。東京から来た会計検査院の調査官三人と、大阪下町育ちの中学生の少年少女二人が主な登場人物です。一見何の関わりもないように見えますが、400年の長きにわたって隠されていた大阪の壮大な秘密を中心に、五人はだんだんと関わりをもつようになります。

「大阪全停止」をキャッチフレーズに、2011年には映画化もされています。実際にありそうだけど絶対にありえない、「もう一つの大阪」を意識したパラレルワールド的な世界観がこの作品の大きな魅力です。また、題名にその名が入っているように、豊臣秀吉を中心とした歴史的背景がこの作品には深くかかわっています。独特で不思議さ全開のストーリーですが、その中には儂くも力強い親子の絆を描いた場面もあり、とにかく読んでいるうちにかなりひきこまれる作品です。パラレルワールドの不思議な世界観にどっぷり浸ってみたい人、日本史が好きな人には是非読んでもらいたい一冊。

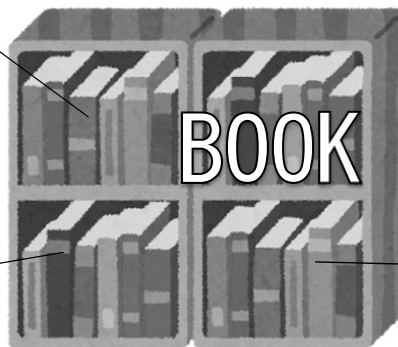
by 27生 山岡奈緒



『銀の匙』 荒川 弘

『鋼の錬金術師』や『アルスラーン戦記』で有名な荒川弘氏が連載していた酪農青春グラフィティ漫画です。総科は普通科出身の人が多いいと思いますが、この漫画を読めば農業高校の青春を味わうことができます。読み終えたあとに卵かけごはんや豚丼を食べたくなること間違いなし！自分は虫が苦手なので農業は敬遠しがちだったんですがこの漫画を読んで色々見方が変わりました。自分はこの漫画で命の尊さと農家の苦悩について学びました。漫画だからって馬鹿にできない内容の濃さ、是非読んでみてはいかかでしょうか？貸しますよ？

by 27生 中村励



by 27生 溝口奈都



『ジョーカーゲーム』 柳 広司

戦時中の日本に作られた諜報員養成学校。そこには奇妙奇天烈な試験をくぐり抜けた12人の学生がいた。爆薬・無電の扱い方から女性の口説き方まで、完璧な訓練を受けた天才スパイたちによって繰り広げられる決死の頭脳戦。あなたはどこまで真実を見抜けるだろうか。手に汗握る展開に引き込まれること間違いなし！読み終わった後には「ああ、そういうことだったのか…」という心地のよい脱力感を感じます。ちょっとした暇つぶしやストレス解消、現実逃避したい方にお勧めの一作です。続編である「ダブル・ジョーカー」、「パラダイス・ロスト」、「ラスト・ワルツ」も合わせてお楽しみいただけます。

『植物図鑑』 有川 浩

「お嬢さん、よかったですら俺を拾ってくれませんか。嘸みません。躰のできた良い子ですー。」独身OLの主人公さやかはある日、行き倒れのイケメンを夜の道端で拾う。素性については名前しか明かさな謎の男、樹(いつき)は植物に関する博識さと料理の腕前で早々にさやかを魅了してしまう。奇妙な同居生活の中、徐々に恋に落ちていく二人。だが樹には秘密があつてー。タイトルの通り、読むことで植物の知識も身につける事ができる作品。きゅんきゅんしたい全ての人におすすめです。



by 27生 小川真里奈

『鹿の王』 上・下

上橋 菜穂子 角川書店

～愛する妻子を病で亡くし、祖国のために大国と戦い奴隷となったヴァン。そんなある日、ヴァンが苦役させられている岩塩鉱を謎の犬たちが襲う。その日を境にして岩塩鉱では病が流行りだし、奴隷監督も奴隷も死にはじめた。最終的には、ヴァンとヴァンが拾った幼子だけが生き残り、逃げ出した。～この物語は、生き残った二人と謎の病、それを追ったり利用しようとしたりする様々な立場に位置する人々の目線を通して進んでいく。異民族に対する差別が再燃しつつある現代、血や民族を超えた人間同士の「絆」について考えさせられる一冊です。



by 27生
大崎荘巳

『五秒童話』 第年秒

ある日、青年童がマンションの25階から落下。そんなところから物語が始まります。絶体絶命の中、童は何を見て、何を思い、何を考えるのだろうか。階下へ落ちていくたびに童の超人的な動体視力で発覚される、衝撃の事実。その過程で張られた伏線の鮮やかな回収。そしてラストの大どんでん返し。度重なる不可測な展開に、読者は驚きを隠すことはできないでしょう。ジャンプコミックス1巻で短くまとめられており、時間がない方でも気軽に読むことができます。中国の鬼才、第年秒が描く5秒間の物語、ぜひお楽しみください。 by 27生 古川 幸実



ある日、青年童がマンションの25階から落下。そんなところから物語が始まります。絶体絶命の中、童は何を見て、何を思い、何を考えるのだろうか。階下へ落ちていくたびに童の超人的な動体視力で発覚される、衝撃の事実。その過程で張られた伏線の鮮やかな回収。そしてラストの大どんでん返し。度重なる不可測な展開に、読者は驚きを隠すことはできないでしょう。ジャンプコミックス1巻で短くまとめられており、時間がない方でも気軽に読むことができます。中国の鬼才、第年秒が描く5秒間の物語、ぜひお楽しみください。

by 27生 佐藤大志

「がっこうぐらし」 千葉サドル 芳文社

この作品は、夏から新しくアニメ化されたものである。私は、アニメの第一話の衝撃的な展開によりこのアニメにはまり漫画まで買いました。これは、多少のネタバレがあるので、読む前にはアニメの第一話だけでも見てほしい。ここからは少しだけ内容について紹介したいと思う。とある実験により、主人公の町では、ほとんどの人間がゾンビ化してしまい、助かった主人公を含めた5人は学校で暮らすというものである。その中には、学校の先生もいたのだが、先生もゾンビ化してしまう...ここからは自分の目で確かめてほしい。危機的状況での人の感情がリアルに描かれている。笑いあり、涙ありのかなり良い作品となっているのでぜひ見てほしいと思う。 by 26生 尾関 寛之



『バーレスク』

MOVIE

セクシーな歌とダンスのショーを披露するナイトクラブ、バーレスクを舞台にしたミュージカル映画。歌手になる夢を叶えるために片田舎を飛び出し、ロサンゼルスで偶然見かけた「バーレスク・ラウンジ」でウェイトレスのアルバイトを始めた主人公・アリ。ひょんなことから代役としてステージに立つとそのずば抜けた歌唱力とダンスの才能が話題になり、クラブは成功を収めていく……。話自体は単純明快なサクセスストーリーだが、チャーミングなアリの姿からは自分も頑張ろうという元気をもらえる。この映画で何より楽しむべきポイントはアリを演じる歌手のクリスティーナ・アギレラのパワフルな歌声、そして華麗なダンサーたちの艶やかさとかっこよさを持ち合わせたパフォーマンスである。アリが初めてステージで歌を披露した（しかもアカペラ!）『タフ・ラヴァー』は鳥肌もので、一聴の価値ありだ。めくるめく2時間のショーをしばし堪能してほしい。 by 27生 吉川瑠美

『ゴールデンスランバー』 中村 義洋

MOVIE

BEATLES の Golden Slumbers という曲を聞いたことがありますか？

主人公青柳は、首相殺しの犯人に仕立て上げられた男。大きな陰謀に巻き込まれながら、彼は「人間の最大の武器は習慣と信頼だ」という友人の言葉を信じ貫こうとしていた。そしてそんな青柳の周りにもまた、彼の無実を信じる人間が集まっていく……。この物語の根底にあるのは、青柳と仲間たちをつなぐ大学時代の記憶です。大学時代の思い出が彼を支え、友情が彼を救う。Golden Slumbers も彼の大学時代を印象付ける曲として引用されています。自分も大学生活でこんな関係を築けたら、こんな風に大学時代を振り返ることができたら……。この映画を見れば、皆さんもきっとそう感じるのではないのでしょうか。『たいへんよくできました!』と言いたくなる、おすすめ作品です。

by 27生 永原花菜



『しあわせのパン』 監督・脚本/三島有紀子

MOVIE

「東京で、たくさん大変が溜まったところ、水縞くんが、『月浦で暮らそう。』と、そう言った。」色々なことが重なり、ちょっと疲れて、落ち込んでいる時、私はこの作品に出会った。

北海道の月浦。のどかな田舎で、カフェを営み、パン作りをしながらのんびりと暮らす夫婦。りえさん(妻)は何かを抱えていて、水縞くん(夫)はそれに気づきながらも何も言わずにりえさんを見守る。私は、そんな生活をうらやましいと感じ、そんな夫婦に憧れた。しかし、田舎暮らしには厳しさもある、静かで平和なだけではない、と諭されるような、はっとさせられるような場面もあり、ただのどかなだけの作品ではなかった。

「大切なのは、君が照らされていて、君が照らしている、ということなんだよ。」という言葉が印象に残っている。自分を大切に思ってくれる人の存在をふっと思い出させてくれる言葉だと私は思う。

ユニークで、でも何かを抱えている登場人物たち。そんな人たちが、疲れてしまって余裕がないあなたに、大切な何か、を思い出させてくれるかもしれません。

by 26生 網野瑞貴

KG

MUSIC

なんか新しい MUSIC を新規開拓したいなと思っているあなた。KG がオススメです。もう知っていたらすいません(笑) 最近発売されたニューアルバム「Gift」に入っている「母へ」は最近とても気に入っています。この曲は親元を離れて暮らして、親の有り難みを実感してきた、あなたたちにはぴったりの曲ではないでしょうか。

「あなたがいたから僕はこの世界に生まれてきた。あなたがいたからどんな時も守られてきた」「いつの日か僕のことを誇りに思えるように」この歌詞がとても心に沁みました。

皆さんも是非聞いてみてください。初めて聞く時は一人で聞くことをオススメします。涙が溢れてきてしまうかもしれません(笑)

by 27生 小川巧

